



災害用簡易組立トイレ「ドント・コイ」

● 震災時の仮設トイレ
問 東日本大震災等の教訓から仮設トイレの女性への配慮が注目されるようになってきたと感じている。荷物置き場、ベビーカー、非常ベル等を用意した女性

● 消防費
 動車は7月に、木材も4月で予算を越えていた。そのため26年度は要綱の一部改正をし、単価を下げて実施している。
 木材は今まではほぼ輸入のみであったため要綱も輸入に限定していたが、今後、木材の輸出があれば、港の活性化というところで輸出木材も要綱に加え助成対象にしていきたいと考えている。

● 最近3か年のモーターボート競走事業特別会計からの繰出金

会計名		平成25年度	平成24年度	平成23年度
一般	会計	0	0	0
特別	区画整理事業	2億1千万円	2億円	8千万円
	下水道事業	5億5千万円	6億円	6億2千万円
企業	水道事業	0	0	0
	病院事業	12億4千万円	12億円	13億円
合計		20億円	20億円	20億円

特別会計

● モーターボート競走事業
 が安心して使えるトイレというのも開発されているようだが、そのような観点でのトイレの設置をしているのか伺う。
答 平成18年12月より災害用簡易組立トイレ「ドント・コイ」を備蓄している。洋式・障がい者対応型の大きなトイレであり、カーテンレール等もついていて、プライバシーの保護を考慮したものとなっているが、女性への配慮となると十分な部分もあると思うので一度研究していきたい。

● 条例の制定・改正
● 職員の配偶者同行休業に関する条例の制定 (第45号議案)
 地方公務員法の改正に伴い、職員の配偶者同行休業（職員が外国で勤務等をする配偶者と外国において生活を共にするための休業）に関し必要な事項を定めた条例を新たに制定し、有為な職員の継続的な勤務を促進します。

● 水道事業会計
 収益的収支の状況は、総収益は1億884万円の純利益を計上し、当年度未処分利益剰余金は1億1729万円です。
● 病院事業会計
 収益的収支の状況は、1億8302万円の純利益を計上し、当年度未処分損金は113億7509万円に減少しています。

■ 請 願

③ 集団的自衛権の行使を容認する閣議決定に強く反対し、撤回を求める意見書の提出を求める請願
 提出者 秘密保護法の廃止を求める東三河の会 代表 長屋 誠 氏
 審査結果 不採択
 (○内の数字は、請願番号)

■ 陳 情

○ 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書
 提出者 蒲郡市教員組合 執行委員長 大須賀繁弥氏 はじめ 367 名
 審査結果 採択

■ 意見書

② 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
 内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣
 ③ 蒲郡警察署の早期建て替えを求める意見書
 愛知県知事、愛知県警察本部長
 (○内の数字は、意見書案番号)

